

第44期 株主通信

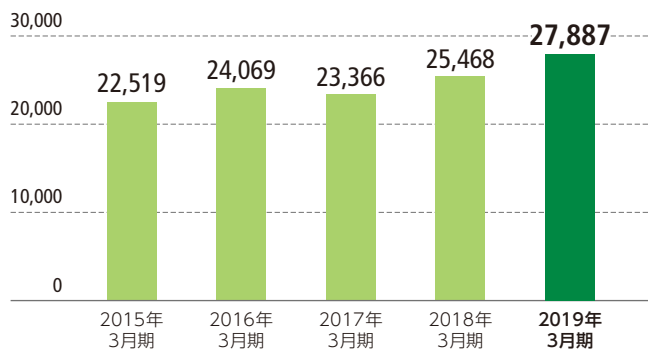
2018年4月1日～2019年3月31日

半導体業界向けの
販売が好調で、
増収増益となりました。

代表取締役会長
藤木 勝敏

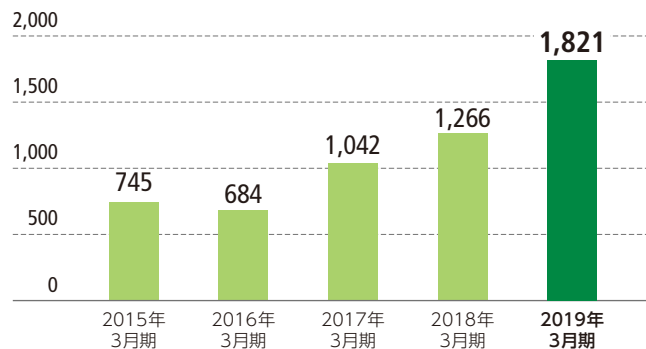
売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



2019年3月期の経営環境及び業績について

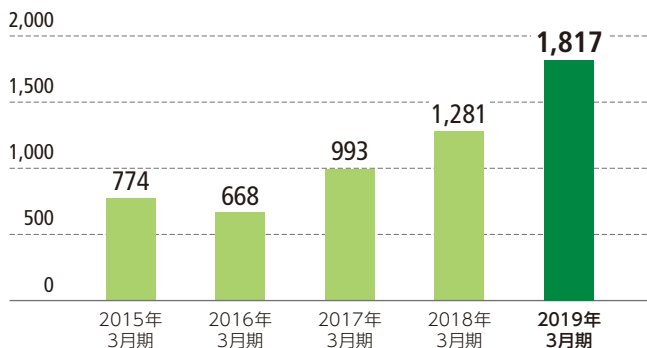
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度(2018年4月1日～2019年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米中貿易摩擦や海外経済の減速等に伴い、先行きの不透明感が高まってまいりました。

このような状況の中、当社グループの売上高は27,887百万円(前期比9.5%増)となりました。利益面につきましては、売上高の増加と生産性の向上により、営業利益は1,821百万円(同43.8%増)、経常利益は1,817百万円(同41.9%増)となりました。

経常利益

(単位:百万円)



また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の売却による特別利益の計上もあり、1,617百万円(同77.6%増)となりました。

株主優待制度のご案内

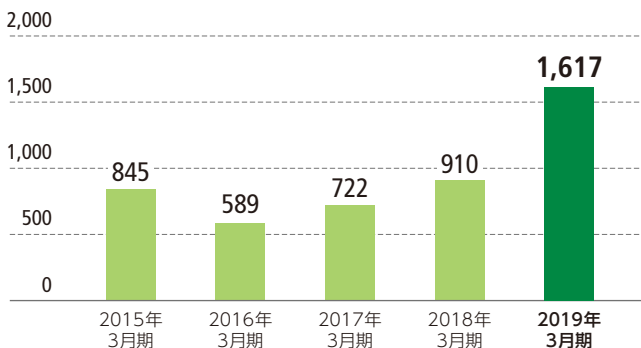
毎年3月末日の株主様を対象に、下記のとおり持株数に応じてクオ・カードを贈呈いたします。



持株数	内容
100株以上500株未満	クオ・カード 1,000円
500株以上1,000株未満	クオ・カード 1,500円
1,000株以上	クオ・カード 3,000円

親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



製品別の概況

電子機器製品

日本市場におきましては、米中貿易摩擦などの影響を背景とした景気の先行き不安から売上が横ばいとなりましたが、CONPROSYS*などのIoT市場向け製品の売上が増加いたしました。また、米国市場では空港セキュリティ関連向けの産業用コンピュータの販売が好調に推移し、売上高は16,925百万円(同2.5%増)となりました。

※CONPROSYS:当社がIoT市場向けに開発した製品

制御機器製品

半導体関連業界における設備投資の増加に伴い、制御機器製品の販売が好調に推移し、売上高は10,962百万円(同22.5%増)となりました。

製品別売上高

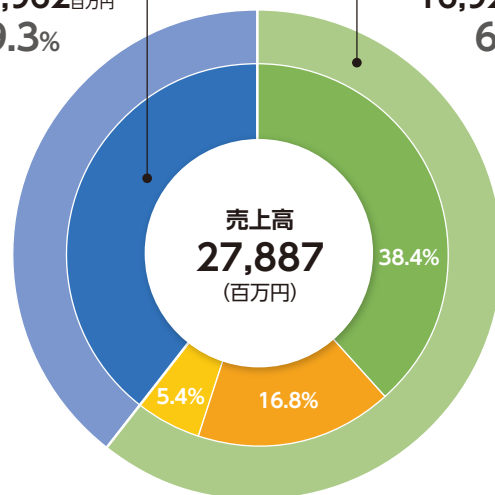


制御機器製品

10,962百万円
39.3%

電子機器製品

16,925百万円
60.7%



産業用コンピュータ	10,718百万円
IoT機器	4,696百万円
ソリューション	1,509百万円

新社長就任のご挨拶



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年6月20日をもちまして、代表取締役社長に就任いたしました井狩彰でございます。

「独創的な技術と製品を通して社会に貢献する」という経営理念を受け継ぎ、業績の更なる向上と企業価値の増大に取り組んでまいります。

今後とも株主の皆様のご支援をお願い申し上げます。

代表取締役社長 **井狩 彰**

製品検査ラインにおける省エネ・CO₂削減の取り組み

当社では、大容量の電気を送電する制御盤の検査工程で、製品の品質を確保するために電球による負荷試験を実施していましたが、電力回生装置(PWM

コンバータ)を導入することで、電力を回生させて再利用しています。年間で約41,500kWhを回生し、約20トンのCO₂削減に貢献しています。

CO₂を約20トン削減



電球による負荷試験



電力回生装置(PWMコンバータ)

TOPICS

▶「第8回 IoT/M2M展 春」に出展

2019年4月10日(水)～12日(金)にかけて、東京ビッグサイトで開催された「第8回 IoT/M2M展 春」に出展いたしました。同展示会は、IoT/M2Mシステムを構築するための無線通信技術やセンサーをはじめ、遠隔監視、生産管理などのアプリケーションやソリューションが一堂に集結する

専門展となっております。

当社は、産業用コンピュータや工場設備などのIoT化に向けた各種製品やIoT化事例などをデモやパネルで展示し、多くの来場者からの関心を集めました。



当社ブースの様子

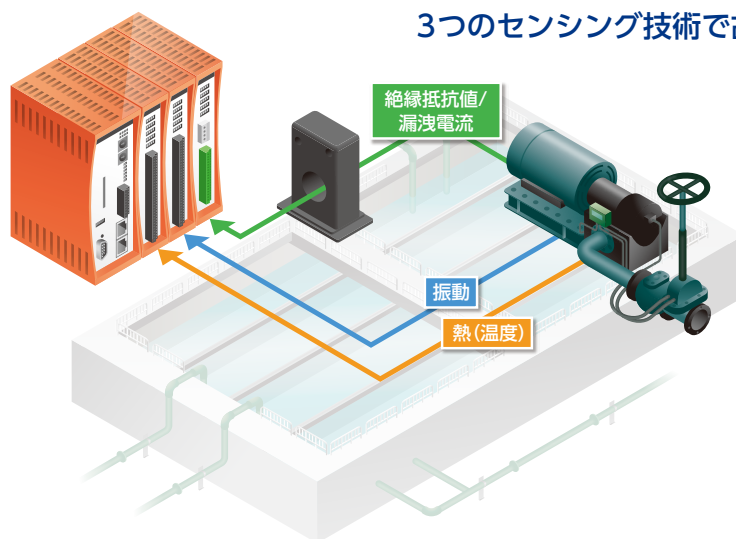


各種産業用コンピュータを展示



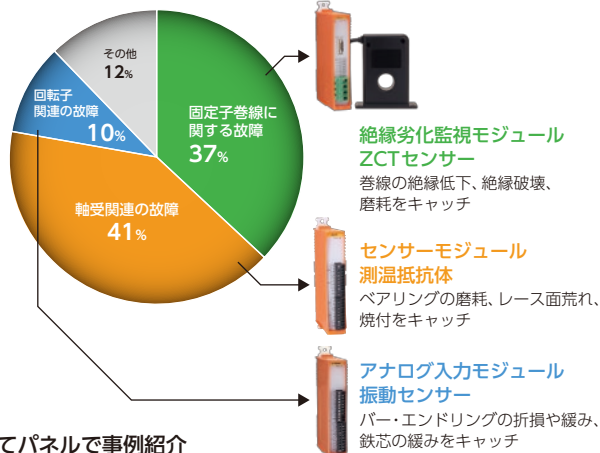
IoT化のデモを展示

3つのセンシング技術で故障要因をカバー



水処理ポンプの故障予兆検知についてパネルで事例紹介

■ ポンプ(モータ)の故障要因



見守り支援サービスのご紹介

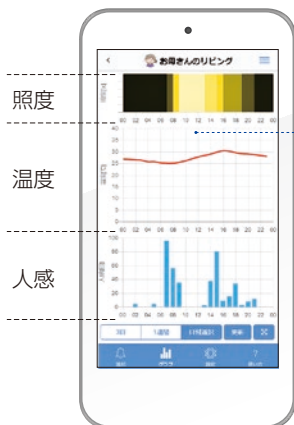
当社のIoT技術を使用した高齢者見守り支援サービス「あなたの安心」の新たなサービスとして、在宅介護・賃貸住宅事業者様向けに、入居者の状況を一括で把握できる機能を追加した製品を開発いたしました。

また、宮城県の介護従事者の負担を軽減する「ロボット等介護機器導入支援事業」の対象製品として選ばれました。今後は、事業者様向けの販売にも力を入れてまいります。

本製品は、当社ホームページ (<https://www.anatano-anshin.com/>) で通信販売しておりますので、ぜひご覧ください。

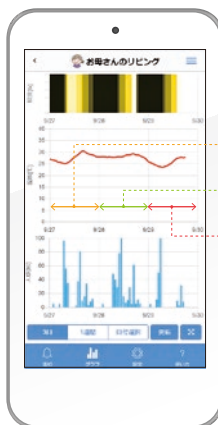
●スマホアプリでいつでも見守れます

日付選択表示(1日表示)



指定日の
24時間

3日表示



おととい
昨日
今日

通知設定



便利な
通知機能

Eメール送信、プッシュ
通知もできます。



いつも
見守っ
てもら
えている
安心

カメラを
使わないので
プライバシー
も安心



見守り機器

低料金
サービス
だから安心

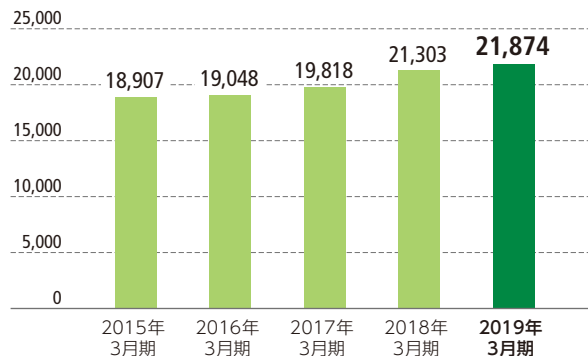
いつも
生活の様
子を確
認できる
安心



総資産

21,874百万円

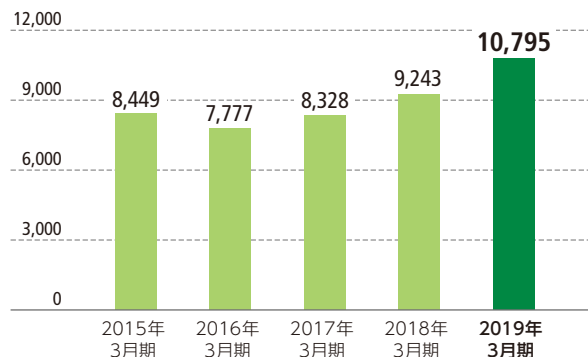
(単位：百万円)



純資産

10,795百万円

(単位：百万円)



■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結 会計年度末 2018年3月31日現在	当連結 会計年度末 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	15,723,343	16,068,591
固定資産	5,580,044	5,805,651
有形固定資産	2,364,098	2,425,055
無形固定資産	1,855,171	1,719,939
投資その他の資産	1,360,774	1,660,656
資産合計	21,303,388	21,874,243
負債の部		
流動負債	9,948,797	8,764,584
固定負債	2,111,406	2,313,659
負債合計	12,060,204	11,078,243
純資産の部		
株主資本	8,075,493	9,466,204
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	103,909	103,909
利益剰余金	6,888,318	8,274,951
自己株式	△36,334	△32,256
その他の包括利益累計額	1,167,690	1,329,794
その他有価証券評価差額金	341,815	624,320
為替換算調整勘定	812,743	701,667
退職給付に係る調整累計額	13,131	3,806
純資産合計	9,243,184	10,795,999
負債純資産合計	21,303,388	21,874,243

■ 連結損益計算書

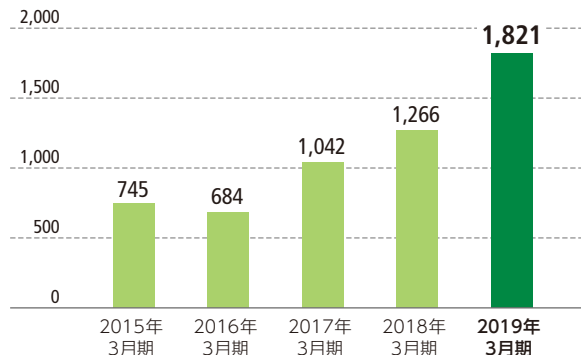
(単位：千円)

科目	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	25,468,891	27,887,620
売上原価	19,215,096	20,881,717
売上総利益	6,253,795	7,005,903
販売費及び一般管理費	4,987,249	5,184,427
営業利益	1,266,546	1,821,475
営業外収益	72,431	40,320
営業外費用	57,905	43,854
経常利益	1,281,072	1,817,942
特別利益	798	343,654
特別損失	4,061	6,846
税金等調整前当期純利益	1,277,809	2,154,750
法人税、住民税及び事業税	500,756	552,611
法人税等調整額	△133,921	△15,477
法人税等合計	366,834	537,134
当期純利益	910,975	1,617,616
親会社株主に帰属する当期純利益	910,975	1,617,616
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—

営業利益

1,821 百万円

(単位：百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書

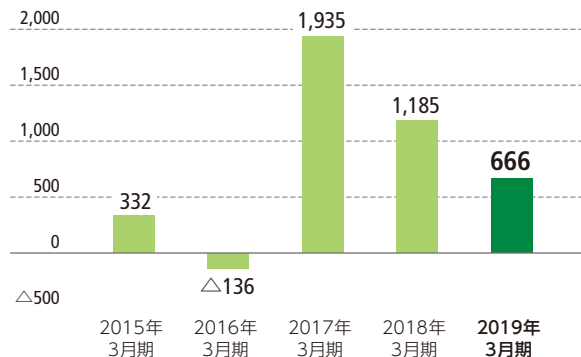
(単位：千円)

科目	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,185,706	666,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△355,134	△192,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	△855,318	△988,703
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,131	△44,123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,614	△559,370
現金及び現金同等物の期首残高	3,808,617	3,805,002
現金及び現金同等物の期末残高	3,805,002	3,245,631

営業活動による キャッシュ・フロー

666 百万円

(単位：百万円)



第44回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2019年6月20日開催の当社第44回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

- 報告事項
1. 第44期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の
連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第44期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)
計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は当社普通株式1株につき25円と決定いたしました。

第2号議案 取締役7名選任の件

本件は、原案どおり取締役に藤木勝敏、柴原正治、島川勝英、清水俊雄、小島哲郎の各氏が再選され、新たに井狩彰、長坂隆の両氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案どおり監査役に石川秀樹氏が再選され、就任いたしました。

第4号議案 株式報酬制度に関する報酬の額改定の件

本件は、原案通り報酬の額を改定することが決定いたしました。

以上

会社概要 (2019年3月31日現在)

社 名	株式会社コンテック
設 立	1975年4月1日
資 本 金	11億1,960万円
従 業 員 数	603名(グループ計)
本 社	〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31 TEL: (06)6472-7130(代) FAX: (06)6475-1728
事 業 内 容	電子機器事業
ホームページ	https://www.contec.com

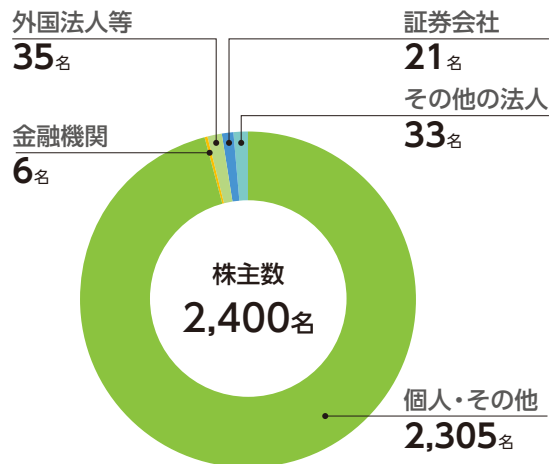
役員 (2019年6月20日現在)

代表取締役会長	藤木 勝敏	常務執行役員	塩山 均
代表取締役社長	井狩 彰	常務執行役員	吉田 雅一
取締役 常務執行役員	柴原 正治	常務執行役員	西山 和良
取締役 常務執行役員	島川 勝英	執行役員	赤熊 哲也
取締役 常務執行役員	清水 俊雄	執行役員	村上 俊之
社外取締役	小島 哲郎	執行役員	Alex Blochtein
社外取締役	長坂 隆		
常勤監査役	石川 秀樹		
社外監査役	藤島 博		
社外監査役	竹平 征吾		

株式情報 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	21,600,000株
発行済株式の総数	6,600,000株
株主数	2,400名

所有者別状況



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月開催
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部
単元株式数 100株
公告方法 電子公告(<https://www.contec.com>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関
東京都中央区八重洲1-2-1
みずほ信託銀行 本店証券代行部
お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)

<ご注意>

株式のお手続に関するお問合せは、お取引先の証券会社にご連絡ください。

なお、未払配当金の支払、支払明細の発行、特別口座に関するお問合せは、上記お問合せ先へご連絡ください。

当社IRサイトのご案内

当社をご理解いただくための様々な情報をIR情報ページにてご提供しています。
ぜひご覧ください。

<https://www.contec.com/jp/about-contec/ir/>



株式会社コンテック

本社 〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31
TEL: (06) 6472-7130 (代)

<https://www.contec.com>